

平成23年度

事業報告書

社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会

事業概要

事業内容

I. 法人運営

1	社協会員の募集	5 ページ
2	寄付金の状況	6
3	受託金、補助金の状況	6
4	法人全体の事業収支	6
5	事業別人員構成	7
6	人件費	7
7	会務の運営	7
8	事務局会議	8
9	会長の活動記録	8
10	教育研修	9
11	笛吹市への職員派遣及び人事交流	9
12	福祉活動の理解と促進	9
13	視察研修受託及び講師派遣	9
14	東日本大震災対応	10
15	苦情処理	10
16	指定管理施設の運営	10
17	ヘルパー2級養成研修開催	10

II 事業の状況

1	共同募金配分金事業	11
2	総合相談事業	12
3	各種資金貸付事業	12
4	地域福祉助成金事業	13
5	福祉活動団体等への支援	13
6	ボランティア活動支援事業	14
7	ネットワークづくり事業	15
8	介護予防事業	17

9	生きがい支援事業	18
10	緊急通報体制整備事業	18
11	権利擁護事業	18
12	後見センター事業	18
13	障がい者地域生活支援事業	19
	(1) 相談支援事業	19
	(2) 地域活動支援センターⅠ型事業	20
	(3) 精神障がい者デイケア	21
	(4) 地域生活支援事業	21
	(5) 地域活動支援センターⅢ型事業	21
14	介護サービス事業	22
	(1) 通所介護事業	22
	(2) 訪問介護事業	23
	(3) 居宅介護支援事業	24
	(4) 指導監査	25

事業概要

東日本大震災は未曾有の被害をもたらし、1年を経過した今も原発事故の影響もあり復旧復興は緒についたばかりです。笛吹市にも、避難者がいまだに、およそ40世帯100人も居られます。この先どれくらいの資金と年月が必要になるのか計り知れません。

このことは経済にも大きな影響を及ぼしており、不況がながびき就職難や更なる少子化、核家族化が進み、地域住民の家族構成が変化してきており、家庭や地域社会の相互扶助の機能が低下しております。この結果、制度で定められた福祉サービスでは対応できない1人暮らしのお年寄りや、支援を必要とする生活困窮者の増加をもたらしております。

このような環境下にあって、地域福祉の担い手である笛吹市社会福祉協議会は「誰もが安心して暮らすことができる地域福祉の実現」のため、事業計画に掲げた諸施策を積極的に実施するとともに、住民の福祉意識を高め、福祉活動への参加促進を図る事業を実施いたしました。さらに地震の被災者対応では、笛吹市や、地域の皆様、ボランティアの皆様とともに積極的にかかわり支援してまいりました。

また、組織運営では職員の意識を高めるための施策を行うとともに、自立的な活力ある職場を目指し、運営してまいりました。

主な事業の取り組みは、次のとおりです。

- (1) 第2期地域福祉活動計画の策定
- (2) ボランティア・市民活動の充実
- (3) 介護保険事業の経営安定とサービスの質の向上
- (4) 障害者地域活動支援センターの充実
- (5) 指定管理施設の適切な管理・運営
- (6) 内部管理の充実

事業内容

I. 法人運営

1 社協会員の募集

住民の地域福祉への参加意識の啓発と自主財源確保のため、行政区組織・民生委員協議会・老人クラブ・福祉推進員などの協力を得て社協会員の募集を行ない、多くの皆様に入会をしていただいた。

(単位：円)

会費区分	年度		本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川
普通会員	21	金額		4,844,800	2,974,000	2,614,000	1,942,500	1,273,000	1,553,000	209,000
		件数		4,845	2,892	2,614	2,039	1,273	1,553	209
		世帯数		11,284	4,150	3,723	2,917	1,579	2,923	232
		加入率		43%	70%	70%	70%	80%	53%	90%
	22	金額		4,938,000	2,929,500	2,499,000	1,974,000	1,284,000	1,582,000	202,000
		件数		5,121	2,943	2,499	1,968	1,284	1,591	202
		世帯数		11,389	4,160	3,743	2,920	1,582	2,945	231
		加入率		45%	71%	67%	67%	81%	54%	87%
	23	金額		4,769,050	3,005,000	2,512,000	2,131,000	1,288,000	1,600,000	200,000
		件数		4,776	3,020	2,512	2,131	1,288	1,600	200
		世帯数		11,632	4,245	3,831	2,975	1,602	3,008	217
		加入率		41%	71%	66%	72%	80%	53%	92%
賛助会員	21	金額	3,000	38,000	40,000	114,000	104,000	0	55,000	8,000
		件数	1	19	19	57	46	0	23	4
	22	金額		92,500	33,000	122,000	104,000	0	90,000	6,000
		件数		45	14	61	40	0	31	3
	23	金額		93,000	19,000	122,000	97,000	4,000	71,000	6,000
		件数		46	9	61	44	2	35	3
特別会員	21	金額	70,000	640,000	245,000	330,000	175,000	90,000	134,000	0
		件数	10	128	40	48	35	18	19	0
	22	金額	175,000	755,000	315,000	350,000	147,000	50,000	95,000	0
		件数	24	151	46	50	29	10	17	0
	23	金額	210,000	620,000	345,000	320,000	140,000	45,000	180,000	0
		件数	31	124	69	64	28	9	36	0

合計額	21	金額	73,000	5,522,800	3,259,000	3,058,000	2,221,500	1,363,000	1,742,000	217,000
	22	金額	175,000	5,787,500	3,275,500	2,971,000	2,225,000	1,334,000	1,767,000	208,000
	23	金額	210,000	5,482,050	3,369,000	2,954,000	2,368,000	1,337,000	1,851,000	206,000
前年度比			120%	95%	103%	99%	106%	100%	105%	99%

21年度会費合計 17,456,300円 同22年度 17,743,000円 同23年度 17,777,050円
 普通会員数 15,425件 15,608件 15,527件
 加入率 57.6% 57.9% 56.4%

2 寄付金の状況

(単位：円)

年度	本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	他事業所	合計
21	208,030	217,375	154,608	2,000	2,501,039	0	250,000	0	3,022,527	6,355,579
22	76,000	189,092	119,117	120,000	93,000	28,400	273,700	0	1,102,188	2,001,497
23	433,215	62,540	195,000	100,000	146,500	0	87,000	0	803,002	1,827,257

3 受託金、補助金の状況

市からの受託金、補助金は減少傾向となっている。

(単位：円)

年度	市補助金	国県補助金	市受託金	他受託金	合計
21	62,735,180	2,754,862	143,237,547	2,878,020	211,605,609
22	58,823,894	9,157,572	137,050,186	8,112,280	213,143,932
23	58,341,364	9,479,304	139,931,173	9,672,950	217,424,791

4 法人全体の事業収支

一般会計

(単位：円)

年度	事業活動収入	事業活動支出	事業活動収支差額	当期活動収支差額
21	752,669,348	676,152,695	76,516,653	70,794,041
22	828,390,675	744,573,740	83,816,935	82,275,535
23	810,384,227	756,067,680	54,316,547	54,218,268

指定管理特別会計

年度	事業活動収入	事業活動支出	事業活動収支差額	当期活動収支差額
21	37,360,005	37,676,034	△316,029	△311,682
22	40,515,597	40,507,130	8,467	△23,081
23	40,784,317	40,793,281	△8,964	△6,850

5 事業別人員構成

年度	正規職員			契約職員・登録・協力者			人員合計		
	地域・総務	介護	計	地域・総務	介護	計	地域・総務	介護	計
21	28	58	86	20	71	91	48	129	177
22	32	54	86	17	77	94	49	131	180
23	31	59	90	19	75	94	50	134	184

*介護職には地域包括出向者と給食要員を含む

6 人件費

介護職員の処遇について、国の方針に則り改善した。

(単位：円)

年度	介護事業	地域・障害者支援 センター・総務	総額
21	327,599,179	166,899,286	494,498,959
22	378,538,774	179,773,640	558,312,414
23	359,537,670	200,511,611	560,049,281

(退職金・社会保険料含む、指定管理特別会計を含む)

7 会務の運営

(1) 理事会と評議員会の開催

①平成23年5月26日 理事会評議員会同時開催

理事会 午前10時00分 会場 八代支所庁舎2階会議室

出席理事 14名 監事 2名

議案 第1号 評議員の同意について

第2号 平成22年度事業報告について

第3号 平成22年度一般会計決算承認について

第4号 平成22年度指定管理特別会計決算承認について

評議員会 午前10時00分 会場 八代支所庁舎2階会議室

出席評議員 39名

議案 第1号 理事の選任について

第2号 平成22年度事業報告について

第3号 平成22年度一般会計決算承認について

第4号 平成22年度指定管理特別会計決算承認について

②平成23年10月13日 理事会評議員会同時開催

理事会 午前10時 会場 八代支所庁舎2階会議室

出席理事 15名 監事 2名

議案 第1号 平成23年度一般会計補正予算案(第1号)について

評議員会 午前10時 会場 八代支所庁舎2階会議室

出席評議員 38名

議案 第1号 理事の選任について

第2号 平成23年度一般会計補正予算案(第1号)について

③平成24年3月29日 理事会評議員会同時開催

理事会 午前10時00分 会場 八代町福祉センター 2階多目的ホール

出席理事 14名 監事 1名

議案 第1号 平成23年度一般会計補正予算案(第2号)について

第2号 平成23年度指定管理特別会計補正予算案(第1号)について

第3号 平成24年度事業計画案について

第4号 平成24年度一般会計予算案について

第5号 平成24年度指定管理特別会計予算案について

第6号 給与規程一部改正について

評議員会 午前10時00分 会場 八代町福祉センター 2階多目的ホール

出席評議員 32名

議案 第1号 平成23年度一般会計補正予算案(第2号)について

第2号 平成23年度会指定管理特別会計補正予算案(第1号)について

第3号 平成24年度会事業計画案について

第4号 平成24年度会一般会計予算案について

第5号 平成24年度会指定管理特別会計予算案について

(2) 監事会計監査

平成23年5月16日に本所において、平成22年度会計監査および平成22年度事業監査を受けた。

8 事務局会議

(1) 社協三役並びに総務部会正副委員長会議

平成24年3月23日

平成23年度事業計画、予算案、給与規程一部改正、会長報酬並びに役員等の旅費に関する規程一部改正、理事会の四半期ごとの開催について検討した。

(2) 課長会議 月1回開催した。

(3) 担当者会議 適宜開催した。

9 会長の活動記録

(1) 定例決済業務等の遂行

毎週、火曜日と木曜日に行なった。

(2) 諸会議、行事への参加

山梨県社会福祉協議会理事会や、山梨県社会福祉大会等諸団体の行事、社協主催諸行事

に出席し、また、適宜市長訪問を行なった。

1 0 教育研修

(1) 理事評議員を対象とした研修会

平成24年2月24日 日本地域福祉研究所大橋謙策理事長の講演
「これからの地域福祉における社会福祉協議会の役割について」

(2) 全職員対象の研修会を開催

平成23年5月12日 精神科医による「メンタルヘルス研修会」開催
平成24年11月29日 笛吹警察署交通課による「職員安全運転講習会」開催

(3) 全・県社協各種研修会参加

全社協市区町村社会福祉協議会管理職員研修会
全社協会計担当者研修会
県社協等が開催した研修会に適宜参加した。

1 1 笛吹市への職員出向及び人事交流

(1) 地域包括支援センターへ福祉専門職員6名を出向させた。

(2) 人事交流として、福祉行政に職員を1名出向させ、笛吹市から1名受け入れた。

1 2 福祉活動の理解と促進

平成24年2月12日に「笛吹市八代総合会館多目的ホール」で社会福祉大会・ボランティア大会を開催し、概ね180人が参加した。

広報誌「かけはし」を年4回発行し全世界帯へ配布したほか、ホームページを新たに作り替え、検索を簡単にするとともに内容も充実した。

1 3 視察研修受託及び講師派遣等

(1) 視察研修受入

南アルプス市社会福祉協議会理事・監事・職員
愛知県刈谷市社会福祉協議会理事・監事
東京都瑞穂町社会福祉協議会役職員

(2) 研修者受入状況

団体・機関名	内容	月	人数	担当部署
日本社会事業大学	実習生受入	11・12月	2名	地域福祉課
健康科学大学	実習生受入	2月	1名	地域福祉課
〃	〃	〃	1名	訪問介護事業所
山梨県立大学	実習生受入	8月	7名	障害者地域活動
〃	〃	〃	1名	支援センター
〃	〃	〃	1名	訪問介護事業所
帝京医療福祉専門学院	実習生受入	7・8・9月	14名	訪問介護事業所

アドラック	実習生受入	9月	5名	訪問介護事業所
津田塾大・都留文大・健康 科学大・山梨大・県立大	実習生受入	8月	8名	支援センター 地域福祉課
笛吹高校	実習生受入	3月	18名	訪問介護事業所
県社協	実習生受入	10月	1名	通所介護事業所
〃	〃	11月	1名	訪問介護事業所
笛吹社協	実習生受入	9月	13名	訪問介護事業所
〃	〃	〃	13名	通所介護事業所

1.4 東日本大震災対応

災害ボランティアの派遣（6月1日、4日） 2回 計 36名

救援物資支援センター 4月5日～9月30日（99日開所）

ボランティア延 1, 377人、 物資提供851人

被災地への救援物資送付 日立市、相馬市、南相馬市へ

現地での救援物資配布（いわき市四倉の広野町仮設住宅にて）

10月29, 30日、13人参加、米1トン他4トントラックいっぱいの衣類等

1.5 苦情処理

苦情について適切に対応し処理するため、第三者委員会を設置している。

本年度は特に問題となるような事象はなかったが、2月7日に開催し介護事業の現況を報告した。

1.6 指定管理施設の運営

市から指定管理を受けた4施設の管理・運営を適切に行った。

八代福祉センター、春日居福祉会館、御坂福祉センター、一宮福祉センター

1.7 ヘルパー2級養成研修開催

地域の介護力の向上と介護人材の確保を目的に開催した。

実施期間 8月29日から9月30日までの32日

受講者 13名

II 事業の状況

1 共同募金配分金事業

(1) 事業区分

A 配分

対 象 事 業								事業費 円
①あったかサービス事業 (一人暮らし高齢者の給食サービス)								1,000,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	0
50,000	330,000	100,000	120,000	120,000	90,000	140,000	50,000	
②地域社会福祉事業 (福祉ボランティアまつり)								844,000
③安心安全なまちづくり事業 (AED購入) 境川通所介護事業所								300,000
④地域福祉活動推進事業 (ホームページ整備)								1,500,000
⑤みんなで地域をよくする事業 (災害非常食購入・被災者支援他)								606,073

B 配分

①市町村社協活動事業 (広報紙発行、春日居ボランティアまつり他)								2,030,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
1,800,000	61,000	0	0	19,000	0	150,000		
②ボランティア活動事業 (ボランティア育成、研修、交流他)								600,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
344,000	14,000		153,000	50,000	39,000	0		
③地域特別事業 (ふれあいサロン活動)								2,400,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
0	310,000	300,000	400,000	540,000	350,000	450,000	50,000	
④福祉運動会 (世代間ふれあい運動会他)								150,000
								0
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
0	0	55,000	0	95,000	0	0	0	

C 配分

歳末たすけあい運動配分金事業 (被災者お米券贈呈・生活困窮者食料支援)	300,000
-------------------------------------	---------

(2) 募金実績

平成23年10月1日から同年12月31日まで共同募金運動を行い、多くの皆様のご協力をいただきました。

金額単位：円

年度	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	本所	合計
21	4,054,257	2,353,048	2,176,272	1,743,403	1,062,482	1,412,275	178,285	366,796	13,346,818
22	4,257,014	2,388,780	2,148,526	1,769,750	1,019,097	1,434,012	170,695	456,829	13,644,703
23	4,206,175	2,449,105	2,310,582	1,829,267	1,059,146	1,509,371	186,524	591,567	14,141,737
前年比	99%	103%	108%	103%	104%	105%	109%	129%	104%

*この他、東日本大震災の義援金はH23年度は、1,866,274円集まりました。

(3) 会議等参加状況等

事務担当者会議 2回

共同募金実施監査 平成24年2月8日

2 総合相談事業

(1) 一般相談

住民の様々な相談を通じて、内容に応じた情報提供や課題の解決に向けて、関係機関との連携行なった。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
相談者数	373	173	14	97	4	57	0	718

(2) 専門相談

弁護士、司法書士、民生委員等が専門的な相談を受けた。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	12	6	6	6	6	6	4	46
相談者数	46	17	28	20	25	18	0	154

(3) 地域包括支援センターの地区相談

御坂、一宮、八代、境川、春日居の5箇所では相談窓口を設け、65歳以上の高齢者とその家族や支援者から相談を受けた。

	御坂	一宮	八代	境川	春日居	合計
相談者数	88	18	99	5	32	242

3 各種資金貸付事業

(1) 国の生活福祉資金貸付制度の受付窓口

低所得対策制度で更生資金、福祉資金、修学資金などに加え、本年度は失業・住居喪失者対策として総合支援資金が創設され、県社協への申請手続を支援した。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
利用者数	9	1	0	1	1	0	0	12

(2) 福祉金庫貸付事業

生活困窮者に対し緊急的な資金（上限50,000円）を貸付け、生活の安定化への支援を地区民生委員との連携により実施した。 期末残高 1,629,819円

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
利用者数	25	0	0	1	0	1	1	28

(3) 善意銀行預託推進並びに貸付・給付

市民の善意の寄附金や物資等の預託を推進し、生活困窮者へ緊急支援を行なった。

ホームレス対応 13件

(4) フードバンク

NPO フードバンク山梨に入会し食料品の提供を受けた。また、共同募金を利用してレトルトの米、缶詰などの食料を購入し、食に困る生活困窮者に対し、制度につながるまでの食料品の提供を行った。 85世帯

4 地域福祉助成金事業

行政区や各種団体に対し助成金を交付して、地域福祉活動の推進を図った。春日居町では、夏に一人暮らし高齢者に「暑さ対策のクールネック」を配り、見守り事業を実施した。

行政区他 58箇所 助成金合計 2,840,266円

5 福祉活動団体への支援

福祉活動団体の事務支援等を行った。

(1) 笛吹市老人クラブ連合会

役員会		5回
市老連だより発行		2回
友愛訪問活動		78地区
定期総会	平成23年	5月13日
ゲートボール大会	平成23年	5月20日
ねんりんピック参加	平成23年	9月24日
グラウンドゴルフ大会	平成23年11月	7日
女性委員会研修	平成23年11月	25日
役員研修会	平成24年	1月17日
元気まつり	平成24年	2月20日～22日

(2) 笛吹市障害者連合福祉会

役員会		2回
定期総会	平成23年	5月31日
山身連ゲートボール大会	平成23年	9月25日
山身連グラウンドゴルフ大会	平成23年10月	12日

(3) 笛吹市障害者団体連絡協議会

定期総会	平成23年	5月23日
------	-------	-------

役員会 6回
 研修会 平成23年12月15日
 第22回障害者の主張大会参加 平成23年12月4日
 石和温泉駅改修に伴う意見交換会 平成24年3月23日・26日

6 ボランティア活動支援事業

(1) ボランティア活動推進

ボランティアとの連絡調整、情報収集・提供、ボランティア登録等を行い、ボランティア活動を推進した。

① 情報提供

ボランティア情報を社協広報誌「かけはし」(年4回発行)やホームページに掲載した。また、必要に応じパンフレット、ポスター等を作成し、情報提供に努めた。

ボランティア活動をしている団体並びに個人の登録数

団体	個人	合計
104	——	104
3,725人	266人	3,991人

② ボランティア連絡会・研修会

ボランティア連絡会や研修会を開催し、会員相互の親睦と交流を行い、ボランティア活動の促進に努めた。

役員会3回 各地域連絡会20回

(2) ボランティア発掘・育成

①夏休みの期間を中心に、次世代を担う子どもたちに、ボランティア活動や社会福祉への理解と関心を高めるために実施した。

夏休みのボランティアスクール

実施日：平成23年8月1日～11日 参加者276人

内容：パパ・ママ体験、高齢者との交流、盲導犬とのふれあいなど。

団塊の世代を中心に(シニアボランティア)、特技を生かした地域づくりに向けた養成講座の実施。

傾聴ボランティア養成講座 4月30日～5月21日 4回講座 20名

男衆ボランティア養成講座 1月7日～2月18日 4回講座 33名

(3) 第7回笛吹市ボランティアまつり

ボランティア活動への理解と参加を促進し、ボランティア相互のふれあいを図るため開催した。

実施日：平成23年10月23日(日) 午前10時～午後2時30分

会 場： 笛吹市春日居スポーツ広場

内 容：発表・体験学習・交流の広場を設置し、多くの団体が出演・出展した。今年度は特に防災コーナーを充実し、防災意識の啓発と情報提供を行なった。

参加者：2, 500人

(4) 第6回笛吹市ボランティア大会

災害時のボランティアの役割について、福島からの避難者、台風12号で市内初の、避難勧告が出た際の芦川の区長、さらに災害ボランティアとして、国内外のボランティア活動をしている3方の災害時におけるボランティアについての体験談を聞き、それらについて、災害時に「すべきこと」「できること」等についてグループで話し合った。

実施日：平成24年2月12日（日）午後2時～4時

会 場：八代総合会館 多目的ホール

内 容：「災害が起きたとき、まず何をする？」をテーマにした3人のパネラーからの講演とグループでの話し合い。

参加者：150人

(5) 児童・生徒のボランティア活動普及事業

福祉体験や高齢者・障がい者との交流を通じて、児童・生徒が社会福祉への理解と関心を高めることを目的に実施した。

助成校22校（各校上限6万円とする）

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
小学校	5	2	3	1	1	1	1	14
中学校	1	1	1	1	0	1	0	5
高 校	3	0	0	0	0	0	0	3

7 ネットワークづくり事業

(1) 地域福祉活動推進

地域福祉推進委員会の開催や区長会、民生・児童委員会への情報提供を行ない、社会福祉の理解と協力を求めた。また、地域の福祉課題やニーズの把握をし、問題解決に向けた個別の支援会議や、日常の見守りをおこなった。

地域福祉推進委員会 3回開催

(2) サロン推進

高齢者の生きがいづくり、仲間づくりの輪を広げ、閉じこもりがちな生活をしている高齢者の孤独感や不安感の解消を図るため、公民館等を利用して実施した。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
--	----	----	----	----	----	-----	----	----

回数	227	165	70	146	147	445	38	1,238
参加者	2,598	1,847	675	1,681	843	5,960	190	13,794
協力者	239	576	225	699	167	750	8	2,664

(3) 一人暮らし高齢者交流

65歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に交流会食会などを開催し、参加者の安否確認、閉じこもり防止、社会参加の促進を図った。また、お弁当の配達での安否確認も行った。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	14	1	4	1	6	1	2	29
延参加者	284	44	161	4	66	38	28	625
協力者	83	21	102	0	2	18	3	229

(4) 世代間交流

昔のあそびや地域の伝統行事等を通して、高齢者と子ども達と一緒にふれあいながら体験するなど世代を越えた交流の促進を図った。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	1	1	3	1	2	1	1	10
参加者	42	40	150	37	77	202	28	576
協力者	0	12	0	42	0	0	0	54

(5) 一地区一良いとこ事業

長年実施されてきた旧町単位の事業で、今年度もより良い地域づくりを目指して、多くの住民が参加し実施した。

	事業名	実施日	参加者数
石和	石和福祉健康まつり	平成23年11月14日	2,000名
御坂	救急法講習会	平成23年8月26日	79名
一宮	救急法講習会	平成23年9月30日	10名
八代	サロン合同運動会	平成23年10月14日	215名
境川	交通安全教室	平成24年2月28日	37名
春日居	春日居ボランティアまつり	平成24年2月26日	700名
芦川	3月めし(昔の節句)	平成23年6月19日	43名

(6) ひとり親家庭外出事業

市内に居住する母子・父子家庭の親子を対象とした外出交流事業

実施日：平成23年9月17日(土)・平成24年1月8日(日)

場所：羽田空港他・富士急ハイランド

参加者：21世帯 50名

8 介護予防事業（やってみるじゃん）

地域の高齢者が要介護状態にならないように自ら介護予防事業に参加し、介護予防への取り組みが主体的に実施されるよう活動の育成・支援を行なった。今年度は、協力員を養成し、地域での自主開催にも力を入れた。

（1）地域開催

各地域公民館等において、健康状態の確認と、介護予防に関する事業項目を実施した。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	307	190	165	135	125	125	62	1,130
内自主開催	0	3	0	39	0	18	0	60
延参加者	3,643	2,115	1,402	1,715	726	1,944	281	11,826
協力者	350	559	578	717	156	375	29	2,764

（2）中央開催（体操講座）

地域の福祉センター等において、健康状況の確認と体操インストラクターの指導により運動機能向上に取り組んだ。

	石和	御坂	一宮	八代	春日居	合計
回数	46	24	67	24	66	227
延参加者	919	483	894	299	1,213	3,808

年間合計回数 1,357回

年間延参加人数 15,634人

（3）協力員養成講座

地域開催が各地域で自主的活動につながり、地域づくりにつながることを目的に地域で地域で協力員の育成を行い、自主開催に向け実施した。

実施日 平成23年6月14日～7月28日の間に

講義、実技5回、実習2回の計7回を1コースとして開催した。

参加人数 12人

（4）協力員フォローアップ講座

地域開催が各地域で自主的活動につながり、地域づくりにつながることを目的に地域で地域で協力員のフォローアップをし、自主開催の内容充実を図るため実施した。

実施日 平成24年3月28日（水）

参加人数 6人

9 生きがい支援事業（高齢者社会参加バス）

高齢者の社会参加促進の増進のために実施した。

実施日 平成23年11月15日・16日 場所 長野県奈良井宿

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
参加者	121	58	63	44	15	40	13	354

10 緊急通報体制整備事業（救急コール）

緊急時通報装置の貸与と維持管理を行い、高齢者等の日常生活の緊急事態における不安の解消を支援した。

設置世帯数 八代 12件

11 権利擁護事業

・日常生活自立支援事業

高齢や障害による判断力の低下等により日常生活に支障のある人の、権利の擁護と生活の安定を目的に、金銭管理や公的手続き等の支援を基幹社会福祉協議会の連携のもとに実施した。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
援助時間数	346	78.5	31	41	2.25	66	0	564.75
延利用者数	178	38	12	32	2	24	0	286

12 後見センター事業（H23.10.13開始）

①法人後見事業

認知症や障害のある人の中で判断能力が不十分な人の財産管理や身上監護を法的に支援する制度で、法人として11名を支援した。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
支援件数	3	4	0	2	0	2	0	11

②市民後見人養成事業

・市民後見人養成講座開催

受講者：基礎コース33名・専門コース29名・フォローアップ講座13名

・生活支援員（日常生活自立支援事業の支援員）養成のための実習（23.7月開始）
18名・のべ91回

・市民後見人養成のための実習（23.7月開始） 9名・のべ25回

市民後見人が2名活動を行っており、後見センターは、1名の後見監督人、1名の複数後見人として、市民後見人の支援を行っている。

③後見相談支援事業

- ・親族後見人の相談支援（申し立て・報告等） 実人数3名
- ・市長申し立てに関する相談支援 実人数6名
- ・その他権利擁護に関する総合相談支援 実人数26名

1.3 障がい者地域生活支援事業

(1) 相談支援事業（社会福祉士6名（うち3名は精神保健福祉士資格を有する））

障がい者またはその保護者（以下障がい者等という）からの相談に応じ、福祉サービスの利用や社会資源の活用援助、権利擁護支援のほか、情報の提供などを行い、障がい者等が自立した地域での日常生活・社会生活を営むことが出来るようにした。

① 障がい者相談支援事業

ア 相談内容集計（形態及び内容）

- ・相談形態（合計 5,531件）
 - 来所相談 495件 電話・メール相談 2,231件 訪問相談 906件
 - 個別会議 145件 同行外出57件 関係機関調整1,597件 その他94件
- ・相談支援内容（延べ6,408件）1回の相談形態で受けた相談内容で複数回答有
 - 福祉サービス 1,169件 病状理解 162件 健康医療 436件
 - 保 育 6件 不安解消 1,349件 人間関係 344件
 - 経 済 294件 生活技術 326件 就 労 147件
 - 社会参加 661件 権利擁護 771件 そ の 他 1,343件

＊ 後見センター機能強化により、権利擁護相談が昨年度比3倍実績となっている

イ サービス利用計画作成 のべ 172人

ウ 社会生活力を高めるための技能訓練（SST） 延べ 190人

（コミュニケーション技術や社会適応能力の向上を図るための訓練）

エ ピアカウンセリングに関する業務 延べ 100人

（ピアカウンセリングとは同じ障がいを持った者同士が、語り合うことで、自身の気づきを得たり、仲間から学びを得る機会の場合）

② 特別相談支援事業

地域自立支援協議会及び各部会の開催により、障がい者にかかわる諸問題の相談や課題解決を行った。

ア 専門的な知識を必要とする困難ケースへの対応

イ 市内の相談支援事業への専門的な指導、助言に関する業務

ウ 市内の相談支援体制の整備状況、ニーズ等を勘案した相談支援事業実施計画の作成に関する業務

エ 地域自立支援協議会の本会及び各部会を開催し、障がい者に関わる相談や課題の解

決を行なった。

地域自立支援協議会

- ・全体会 3回 ・当事者・家族部会 10回 ・地域部会 12回
- ・事業者（児童サービス検討会）部会 9回 ・医療事業者部会 3回
- ・教育支援部会 3回 ・権利擁護部会 2回 ・事務局会議 4回

* 障害者基本計画・障害福祉計画策定年度につき、活動が活発に行われた。

③ 成年後見制度利用支援事業

判断能力が不十分な認知症、知的障がい者及び精神障がい者の福祉の増進を図るため、制度（老人福祉法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法に関する法律）に基づき、市長が行う成年後見等の審判の請求のほか、市内の高齢者・障がい者等の審判への支援を行なった。

- ・市長申し立て支援 2件 ・報酬付与 1名分の支払い支援

④ 住居入居支援事業

独居の知的障がい者 1名の賃貸住宅への入居支援を行った。

(2) 地域活動支援センター I 型事業（月～土曜日 8時30分～17時30分）

精神保健福祉士 1名・他 2名を配置

① 基礎的事業

障がい者に通所してもらい、創作活動の機会の提供を行った。また、社会との交流や地域の社会資源との連携強化のための調整や、障害に対する理解促進を図るため、地域住民への普及啓発事業を実施し、障がい者の地域生活支援を図った。

ア 家事教室	47回	254人
イ パソコン教室	87回	196人
ウ カラオケ	69回	169人
エ 餅つき大会	1回	23人
オ 農業体験	49回	184人
カ 太鼓教室	24回	497人
キ 芸術活動	48回	115人
ク ハートランド祭り	東日本大震災のため中止	

② 機能強化型事業

医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域移行支援事業で、精神

科病院長期入院患者の退院及び障がい者の就労等への理解促進を図るための啓発事業、専門ボランティア育成などを行なった。

ア 精神個別相談	24回	延べ	181人
イ 個別支援計画作成		延べ	59人
ウ 精神障害者地域移行支援事業事務局運営	6回	地域移行推進活動	4回
エ 発達障がい者支援体制強化事業事務局運営	連絡調整会議 4回	啓発研修会	1回

- オ 就労研修会 1回 23人
- カ 心のボランティア育成研修 1回 16人 (6人ボラ登録)
- キ 地域啓発研修 (セルフヘルプ活動を考える) 1回 50人
- ク 地域啓発活動 民生委員協議会への出張講座 1回

(3) 精神障がい者デイケア

毎週火曜日と金曜日に実施し、延べ786人が参加した。

精神保健福祉士1名・看護師1名が在宅で回復途上の精神障がい者に、相談・創作活動・生活技能訓練・作業指導・社会参加活動・レクリエーション活動等を行い社会復帰の促進、地域における自立と社会参加の促進のための訓練指導を行なった。

- ① 基礎的事業 延べ 496人
(運動 13回 98人 芸術 31回 217人 相談 24回 181人)
- ② 生活技能訓練 (ピアカウンセリング・社会生活訓練) 24回 延べ 190人
- ③ 作業訓練 (季節調理等) 45回 延べ 340人
- ④ 社会参加活動 (研修参加・見学・交流) 32回 延べ 216人
- ⑤ レクリエーション活動(足湯・誕生会等レクリエーション) 32回 延べ 262人

(4) 地域生活支援事業

- ① 生活訓練等事業6回 延べ123人
- ② 福祉機器リサイクル事業 92件
- ③ 本人活動支援事業 延べ 591人
太鼓教室 24回 延べ 497人 創作活動3回 延べ 52人
地域交流事業 4回 延べ91人
- ④ 社会参加促進事業
上野動物公園見学バス 2回 延べ 74人 スポーツレク4回 延べ 108人
- ⑤ コミュニケーション支援事業
手話奉仕員養成講座 24回開催 修了者14名 (受講者24人)
朗読奉仕員養成講座 12回開催 修了者10名 (受講者19人)
声の広報発行事業 のべ180部 点字情報提供事業 19件

(5) 地域活動支援センターⅢ型事業

一宮、八代、春日居の3箇所で行い、担当職員6名で対応した。

在宅の障がい者に、作業指導・余暇活動・創作活動・生活指導などを行い、社会復帰の促進、地域における自立と社会参加の促進のための訓練指導を行なった。

名称	年間 開所日 数	年間 通所者数	事業内容

一宮 夢ふうせん	244	1,603	就労支援：土産品包装の受注、一宮福祉センター館内 清掃、手工芸品の製作、各種イベントでのバザー 余暇活動：調理教室、絵画教室、太鼓教室、野外活動、 レクリエーション、作業所交流会
八代 育美会	243	1,464	就労支援：箱折り、プラスチック成形、八代福祉セン ター館内清掃、手工芸品の製作、各種イベントでの バザー 余暇活動：調理教室、美術館等見学、レクリエーション、 太鼓教室、野外活動、・作業所交流会
春日居 ふれあい工房	243	2,041	就労支援：封筒入れ、箱折り、春日居福祉会館館内 清掃、ねじり菓子製造と売店販売 余暇活動：調理教室、読書会、レクリエーション、 野外活動、作業所交流会

1.4 介護サービス事業

(1) 通所介護事業

- ① 介護保険事業者として要介護、要支援高齢者の在宅支援を行なった。
- ② 市委託の概ね 65 歳以上の一人暮らし及び介護保険制度で自立と判断された高齢者に対するデイサービス提供。
- ③ 市委託障害者デイサービスによる入浴を含むサービス提供を行った。

事業所別利用者数 年 300 日稼働日（檜峰 246 日）

事業所	石和	御坂	檜峰	八代	境川	春日居	芦川	合計
定員	40	25	15	40	25	35	-	180 名
介護保険・予防	10,327	6,036	2,845	10,711	6,333	8,180	-	44,432 名
生きがい	361	92	91	501	680	128	(274)	2,127 名
相互障害	49	0	0	8	0	0	-	57 名
年間利用数	10,737	6,128	2,936	11,220	7,013	8,308	(274)	46,616 名
1日平均利用者数	35.8	20.4	11.9	37.4	23.4	27.6	(2.8)	159 名
稼働率	86.6%	77.3%	80.0%	89.8%	89.5%	77.2%	-	85.7%

事業所別収支

金額単位：円

事業所	石和	御坂	檜峰	八代	境川	春日居	芦川	
21 年度	収入	85,939,608	53,924,117	27,006,731	99,505,367	52,855,623	65,349,447	1,347,200
	支出	57,687,656	34,947,397	21,216,005	79,843,072	39,944,694	45,494,897	494,477
	収支差	28,251,952	18,976,720	5,790,726	19,662,295	12,910,929	19,854,550	852,723

22 年度	収入	87,074,014	56,308,079	30,968,602	121,057,403	57,365,556	77,120,382	916,100
	支出	63,541,641	39,173,660	22,608,727	92,425,871	45,699,023	45,866,185	742,584
	収支差	23,532,373	17,134,419	8,359,875	28,631,532	11,666,533	31,254,197	173,516
23 年度	収入	95,177,836	55,363,056	30,233,514	124,276,762	62,184,316	74,750,560	755,200
	支出	70,947,888	40,279,024	25,054,419	97,829,600	49,284,587	50,558,269	1,115,349
	収支差	24,229,948	15,084,032	5,179,095	26,447,162	12,899,729	24,192,291	△360,149

事業収支合計

金額単位：円

	収入合計	支出合計	収支差
平成21年度	385,928,093	279,628,198	106,299,895
平成22年度	430,810,136	310,057,691	120,752,445
平成23年度	442,741,244	335,069,136	107,672,108

④ 会議・研修会への出席

- ・各通所介護事業所で毎月定例職員会議を実施
- ・県、市が開催する研修会への参加
- ・社協・在宅介護支援課が開催する研修会への参加
- ・ヘルパー2級、介護福祉士養成校の実習生の受入れ

(2) 訪問介護事業

- ①介護保険事業者として、介護を必要とする方にヘルパーを派遣し、身体介護、生活援助等のサービスを提供した。

介護度別利用者数

介護度別	利用者数	利用回数
要支援1	20	1,259
要支援2	33	2,246
要介護1	24	1,764
要介護2	27	2,364
要介護3	20	3,005
要介護4	13	3,291
要介護5	9	1,010
合計	146	14,939

- ②市から委託された65歳以上の一人暮らしの高齢者にヘルパーが訪問し、生活援助員のサービスの提供を行なった。年間の利用者は136人だった。
- ③市障害者自立支援事業による家事・身体介護による在宅支援。
- ④市障害者社会参加事業による外出支援
- ⑤ヘルパー2級養成講習会 担当講師
- ⑥笛吹市介護保険事業者連絡会への参加
- ⑦県、市実施研修会への参加
- ⑧事業所内、常勤、非常勤職員に対する、毎月定例研修会の実施。
- ⑨ヘルパー2級、介護福祉士養成校の実習生の受入れ

事業収支合計

金額単位：円

年 度	収 入	支 出	収支差
平成21年度	52,305,807	47,558,843	4,746,964
平成22年度	60,114,512	52,057,614	8,056,898
平成23年度	57,809,767	50,726,533	7,083,234

(3) 居宅介護支援事業

- ① 介護保険制度における在宅サービスを利用するための介護、予防サービス計画を作成し、要介護者やその家族の生活を支援した。
- ② 指定市町村事務受託法人により要介護認知調査（県外対象）の実施

23年度 介護・予防サービス計画、認定調査の件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計 画 書	441	430	423	420	430	433	443	450	447	437	427	428	5,209
認定調査	18	21	22	23	25	17	24	22	15	16	16	22	241
予防計画書	56	55	54	56	55	54	53	52	53	50	50	54	642

事業収支合計

金額単位：円

年 度	収 入	支 出	収支差
平成21年度	72,188,580	84,055,070	△11,866,490
平成22年度	68,537,600	77,036,742	△8,499,142
平成23年度	66,988,760	75,136,770	△8,148,010

- ③ 各種研修会等への参加

山梨県介護支援専門員協会 研究大会での研究事例発表 (発表者 4 名)

山梨県介護支援専門員協会 峡東支部研修会にて「防災対策の現状」について報告

- ④ 職場内研修開催 月 1 回
- ⑤ 介護認定審査会 年 1 2 回
- ⑥ 介護保険事業者連絡会 年 5 回
- ⑦ YBS ラジオ すこやか介護「介護現場における災害支援活動・対策について」出演

(4) 指導監査

① 県保健福祉部指導監査室による実地指導監査

- ・ 本所・春日居通所介護事業所 平成 2 4 年 2 月 3 日
- ・ 御坂・境川通所介護事業所 平成 2 4 年 2 月 1 0 日

② 峡東保健所による実地指導

- ・ 檜峰通所介護事業所 平成 2 3 年 8 月
- ・ 居宅介護支援事業所 平成 2 3 年 1 1 月

以上